

目標を持って参加 楽しく交流



ミックスダブルス卓球大会の様様

市原卓球連絡会は年明け早々の1月7日(日)、市原市教育委員会の後援を受けて、2017年度「登録」クラブ市原ミックスダブルス

2017年度登録クラブ(後期) ミックススリーダブルス卓球大会

リーグ卓球大会(後期)を市原市臨海体育館において開催しました。

この卓球大会は登録制で、昇部・降部のあるランク別リーグ戦を行うことにより、選手・愛好者が自らの競技力を他者と比較できるため目標が持て、さらなる競技力向上にむけ練習に励むことができます。そして一定のルールを明らかにすることでフェアプレイ精神を培うことができます。試合に先立ってWRMの石川氏がミニ講習会を行いました。

なお、千葉県卓球協議会の組織再編に関連して、市

みんなの卓球

市原卓球連絡会
ニュース No.70
発行者 伊藤猛明
ichihara.tt@mbn.nifty.com



原市臨海体育館の使用が制限されることから、この卓球大会はお休みとさせていただきます

入賞チームは

次のとおりです

- 1部 Aブロック
- ① 庄司・庄司(大椎クラブ)
 - ② 郷内・不破(姉卓会)
- Bブロック
- ① 田中・山岸(スターク)
 - ② 吉田・石岡(大椎クラブ)
- 2部 Aブロック
- ① 渡辺・高橋(中央クラブ)
 - ② 安達・古田(ラッキーズ)
- Bブロック
- ① 栗田・松村(ラズベリー)
 - ② 永澤・御簾納(ウイング)
- 3部 Aブロック
- ① 渡辺・吉岡(茂原クラブ)
 - ② 中花・鹿嶋
- (クリーン君津卓球部)
- Bブロック
- ① 山田・奥州(中央クラブ)
 - ② 原田・樺沢(中央クラブ)
- Cブロック
- ① 山崎・神田
- (フレンドリー)
- ② 永野・栗畑(ウイング)

2018年度 卓球大会スケジュール

◆市原卓球連絡会の卓球大会

大会名	期日	会場	種目
市原オープンダブルス卓球大会	5月4日(金・休)	ゼットエー武道場	男女ダブルス
ミックススリーダブルス卓球大会	7月16日(月・休)	同上	混合スリーダブルス
市原オープン愛好者卓球大会	2月3日(日)	同上	男女2D1S

◆かずさ卓球協議会の卓球大会

ダブルス戦平日大会	5月17日(木)	木更津市民体育館	編成自由ダブルス
男子・女子・ミックス3ダブルス大会	8月12日(日)	同上	
1ダブルス2シングルス団体戦	9月22日(土)	同上	
ミックスペアマッチ卓球大会	1月14日(月・祝)	同上	混合ペアマッチ

◆かずさ・市原合同の卓球大会

かずさ・市原 加盟大会(仮称)	3月17日(土)	木更津市民体育館	ダブルス
-----------------	----------	----------	------

気軽に参加でき、みんなが楽しい卓球



市原オープン愛好者卓球大会の様

2018年 市原オープン 愛好者卓球大会

市原卓球連絡会は2月4日(日)、「2018年市原オープン愛好者卓球大会(団体戦)」をゼットエー武道場に

おいて開催しました。県内外から78チーム278名の選手や愛好者が集い、一日楽しく卓球を楽しみました。

この大会は19回を数え、以前は全国スポーツ祭典卓球大会と同じ2ダブルス3シングルスで行っていましたが、より気軽に参加しやすいようにと昨年度から3名から参加できる2ダブルス1シングルの団体戦に変更して6チームでのリーグ戦を行いました。入賞チームは

次のとおり

男子の部

A1ブロック

- ①ボンバースA
- ②新山クラブ

A2ブロック

- ①白金クラブ
- ②KCP C (B)

ABブロック

- ①ボンバースC

②BCC

Clover

B1ブロック

- ①五井ウエストA
- ②マチティブ

B2ブロック

- ①中央クラブC
- ②卓愛会

BCブロック

- ①TPB
- ②KTN

C1ブロック

- ①トリプレッタ
- ②メイプルA

C2ブロック

- ①五井ウエストB
- ②フルール

女子の部

Aブロック

- ①卓修会

ABブロック

- ①赤翔馬A
- ②赤翔馬B

Bブロック

- ①かずさ・白金クラブ

Bブロック

- ①Bears
- ②フルール

BCブロック

- ①中央クラブB
- ②球友会

Cブロック

- ①ラリーメイト
- ②マンデーズB A

《公民館使用料値上げ》

市民団体が見直しを求めて市長に要請

市原市は公民館などの公共施設の利用料を3倍に値上げします。これに対し「市立公民館使用料値上げの見直しを求める利用者の会」の人たちが、昨年12月22日に小出市長をはじめとする市役所関係者へ、使用料値上げ見直しを求める署名2031筆を届け、要請を行いました。市長からは「高齢者、子ども等の目的をもった社会教育活動には支援策を検討していきたい」という趣旨の回答がありました。

